

箕面こどもの森学園



藤田 美保・守安 あゆみ

学校紹介



◆沿革

- 1999年10月 「大阪に新しい学校を創る会」 設立
- 2003年6月 「特定非営利活動法人大阪新しい学校を創る会」 となる
- 2004年4月 箕面市箕面4丁目に「わくわく子ども学校」開校
- 2009年4月 箕面市小野原西6丁目に校舎移転。
法人名と校名を「箕面こどもの森学園」と改称
- 2015年1月 UNESCOからユネスコ・スクールに認証される
- 2015年4月 中学部を開設
- 2015年10月 認定NPO法人の認定を受ける
- 2016年10月 文部科学省委託事業のESD重点校に選ばれる
- 2019年4月 UNESCOよりハッピースクールに選ばれる

ガイドについて

【活用例① スタッフ研修での活用】

- スタッフ研修にて回覧、ハッピースクールの概念について説明し、研修を行った。

【コメント】

- 9つのコンピテンシーを自分達の実践を振り返るための指標の一つとすることが決まった。

【改善点】

- 文章表記の部分が多いのでわかりづらかった。もっと図式化された簡易的なガイドがいい。



ガイドについて

【活用例② 9つのコンピテンシーの活用】

- 9つのコンピテンシーを振り返りの指標として活用した。

【コメント】

- 子どもたちの学習活動の把握に役立った。

【改善点】

- 子どもたちの心を育む土台を形成する部分が、このコンピテンシーに加えられるといいと思った。

	AWARENESS 気づき	CARE 思いやり	ENGAGEMENT 関与
PERSONAL	自覚 自分自身に関する気づき	自分自身への配慮 セルフケア	自己管理スキル 自分の体や感情をコントロールするスキル
SOCIAL	多様性や違いの理解	他者へ配慮 他者へのケア（親切心、寛容さなど）	人間関係スキル
SYSTEMIC	物事のつながり・相互依存の理解	この地球上の人類全体（そして人間以外の生命）の幸福への配慮、共通の人間性の認識	地域参加スキル 地球規模で問題に取り組むスキル

課題

【人 (People)】

- 人に関する課題
教員研修の充実
9つのコンピテンシーから振り返りを充実させる

【過程(Process)】

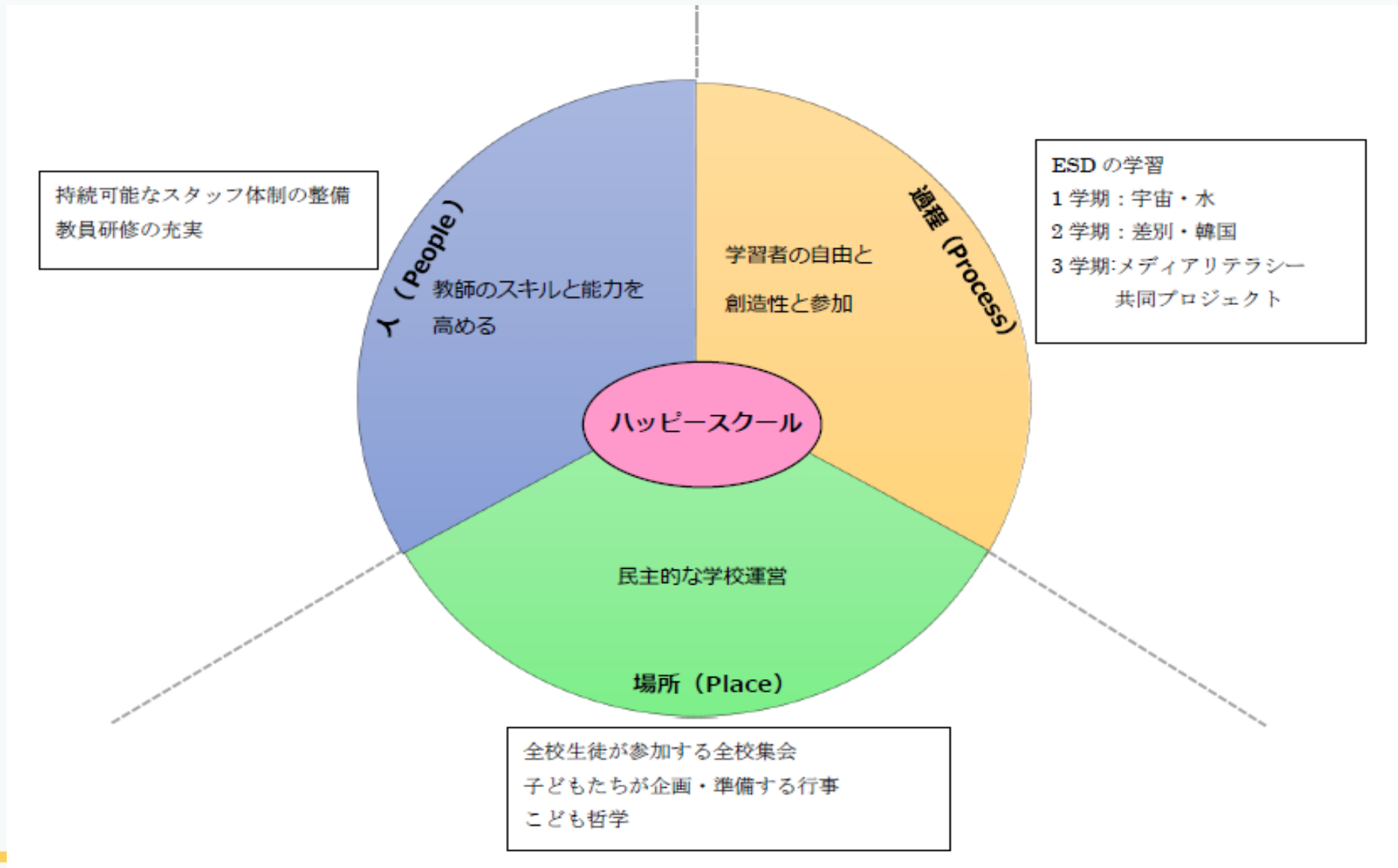
- 過程に関する課題
テーマ・ワールドオリエンテーションの学習活動を
9つのコンピテンシーから振り返る

【場所(Place)】

- 場所に関する課題
全校集会・各行事 9つのコンピテンシーから振り返る
子ども哲学を実施 小学部「幸せって何？」 「いのちって何？」
「差別って何？」
中学部「生きるとは？」



Happy Schools デザインシート



活動（人：People）

活動名：教員研修の充実

期間：4月～3月

活動内容：学期ごとにハッピースクールの観点での振り返りの研修をもつ

活動による変化

【学校運営】スタッフがより意義を感じながら学校運営に携わることができた。

【スタッフの力量】それぞれのスタッフが研修を担当することにより、力量を育成することができた。

直面した課題

組織の拡大に伴い、仕事量が増加して、オーバーワーク気味になっている。

⇒人員を増やすことを検討



活動（過程：Process）

活動名：ESD（テーマ・ワールドオリエンテーション）

期間：4月～12月

活動内容：

【小学部】 1学期：宇宙
2学期：さべつのたね

【中学部】 1学期：水
2学期：日本と韓国・朝鮮半島



活動（過程：Process）

小学部（1学期）

低学年：「宇宙にむちゅう」
宇宙についていろいろなことを知り、
宇宙の不思議を感じたり、
宇宙と自分のつながりについて学んだ。

高学年：「宇宙」
宇宙についていろいろなことを調べ、
自分の興味関心のあることを深めていった。
例) ビックバン、宇宙の終わり、宇宙ゴミ、星座、相対性理論、
月のでき方、ハビタブルゾーンなど



自分たちがこの地球に住んでいることが奇跡だと感じる事ができた

活動（過程：Process）

小学部（2学期） さべつのたね

暮らし方の違い：ホームレス、部落問題、
在日外国人など

感じ方の違い：発達凸凹、LGBT、HSCなど

見た目の違い：義足、人工呼吸器などの身体障がい



違いって何かを考え、自分の中にあるさべつのたねについて考えた。

知ることから始まること、自分を見つめることの大切さなどを学びました。
子どもたちが自分たちで物資を集めて、ホームレスの支援団体に送りました。

活動（過程：Process）

中学部（1学期） 水

水というテーマから、自分が関心のあることを深めていきました。

- ・ 海の生き物 海水の中でどう生きてるのか
- ・ 水を生み出す 自然現象だけで水を集める方法
- ・ 食と水の関係 日本食に合う水
- ・ 水の結晶
- ・ 水道の歴史と未来 ローマ水道と琵琶湖疎水
- ・ 水の流れを作る 水路づくり
- ・ 国際河川による水争い ヨルダン川



水が私たちの生活に欠かせないものであることについて、さまざまな角度から学びました。

活動（過程：Process）

中学部（2学期）日本と韓国・朝鮮半島

韓国にも10日間研修に行き、アンケートなどを取り、自分の関心のあることを深めていきました。

- ・日韓関係がおよぼす北朝鮮への影響
- ・日本と韓国のちがいと共通点
- ・偏見と人
- ・朝鮮半島と東西ドイツ
- ・韓国ブーム
- ・日本と韓国の音楽のつながり など

メディアの報道を鵜呑みにせず、自分で調べて考えること。
関係改善のために、自分にできることなどを考えました。



活動（場所：Place）

活動名：各行事

期間：体育祭（5月）、夏祭り（7月）、
ハロウィン（10月）

活動内容：

子どもたちが実行委員会をつくり、企画運営しました。

活動による変化：学年が違う人とも話し合ったり、協力し合って、
一つのことを達成する過程から、多くのことを学ぶことができました。



活動（場所：Place）

活動名：こども哲学

期間：5月・6月

活動内容：

子どもたちと哲学をして、問いに対して対話しながら深めていきました。

活動による変化：一人ひとりの子どもたちが、自分に引き寄せてテーマについて深く考えることができました。

